

---

PC ラベルシステム SPC9 v3.7

「SPC9-API」機能

ユーザーズガイド

---

## 目次

「SPC9-API」機能 .....	1
印刷コマンド .....	2
TPC ファイル .....	4
CSV ファイル .....	4
SPC9 の環境設定 .....	5
プリンタの設定 .....	5

## 「SPC9-API」機能

「SPC9-API」機能(アプリケーション連携機能)を使用することで、PC ラベルシステム SPC9(以下 SPC9)の編集画面を起動せずに TPC ファイル(レイアウトファイル)、CSV ファイル(データファイル)、印刷部数を指定し、印刷を行うことが可能です。

また、「SPC9-API」機能を Excel や Access の VBA、VisualBasic、VisualC++で作成したアプリケーションより実行することも可能です。

SPC9 及び Windows の基本操作につきましては、各ソフトに添付のマニュアルおよびヘルプをご参照ください。

ご使用前に本書をお読みいただき、正しいお取り扱いで「SPC9-API」機能をご活用いただきますようお願い申し上げます。

「SPC9-API」機能は、SPC9 Ver.3.531 以降に搭載されています。

## 印刷コマンド

印刷コマンドは2通り用意されています。

### ■/pt オプション

/pt オプションは、Microsoft Windows 標準印刷アクションです。

コマンド内で指定したプリンタに印刷を行います。

#### 記述例

```
"C:\Program Files\KING JIM\PC ラベルシステム SPC9 3.7\SPC9V37.exe" /pt  
"D:\sample.tpc,D:\data.csv,2" "KING JIM SR930"
```



```
"SPC9 のフルパス名"/pt_"TPC ファイルのフルパス名,CSV ファイルのフルパス名,印刷部数"_プリント名"
```

### 注意

( )部分には半角スペースを入力してください。

TPC ファイル、CSV ファイルをフルパス名で指定しない場合、ファイルが見つからず印刷されない場合があります。ファイルをフルパス名で指定するか、SPC9 のインストールフォルダにそれぞれのファイルをコピーしたうえでファイル名を指定してください。

TPC ファイル、CSV ファイル、印刷部数の並びは変更しないでください。

印刷部数は省略することもできます。省略した場合は 1 部のみ印刷します。

コマンドの指定が間違っている場合、CSV ファイルがみつからない場合は「引数が異常です。」とメッセージが表示されます。

プリンタ名は、コントロールパネルのプリンター一覧に表示されるプリンタ名を入力します。

#### ＜指定したプリンタがインストールされていない場合の出力プリンタ＞

他の TEPRA がインストールされている場合は、SPC9 で使用した TEPRA または最初に見つかった TEPRA より印刷を行います。また、TEPRA がインストールされていない場合は、「通常使うプリンタ」より印刷を行います。

指定した TEPRA がオフラインの場合は「「テプラ」本体の電源が入っていないか、PC リンク状態でないか、またはケーブルが接続されていません。XXX の印刷を中止しました。」とメッセージが表示されます。

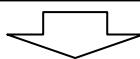
## ■/p オプション

/p オプションは、Microsoft Windows 標準印刷アクションです。

出力されるプリンタは状況によって自動選択されます。

### 記述例

```
"C:\Program Files\KING JIM\PC ラベルシステム SPC9 3.7\SPC9V37.exe" /p  
"D:\sample.tpc,D:\data.csv,2"
```



"SPC9 のフルパス名"/p\_"TPC ファイルのフルパス名,CSV ファイルのフルパス名,印刷部数"

### 注意

( )部分には半角スペースを入力してください。

TPC ファイル、CSV ファイルをフルパス名で指定しない場合、ファイルが見つからず印刷されない場合があります。ファイルをフルパス名で指定するか、SPC9 のインストールフォルダにそれぞれのファイルをコピーしたうえでファイル名を指定してください。

TPC ファイル、CSV ファイル、印刷部数の並びは変更しないでください。

印刷部数は省略することもできます。省略した場合は 1 部のみ印刷します。

コマンドの指定が間違っている場合、CSV ファイルがみつからない場合は「引数が異常です。」とメッセージが表示されます。

### <状況別出力プリンタ>

優先順位	ドライバインストール状況	「通常使うプリンタ」設定	出力プリンタ
1	TEPRA ドライバあり	TEPRA	通常使うプリンタ (TEPRA)
2		TEPRA 以外のプリンタ (SPC9 起動実績あり)	前回使用 TEPRA
3		TEPRA 以外のプリンタ (SPC9 起動実績なし)	最初に見つかった TEPRA
4	TEPRA ドライバなし	TEPRA 以外のプリンタ	通常使うプリンタ

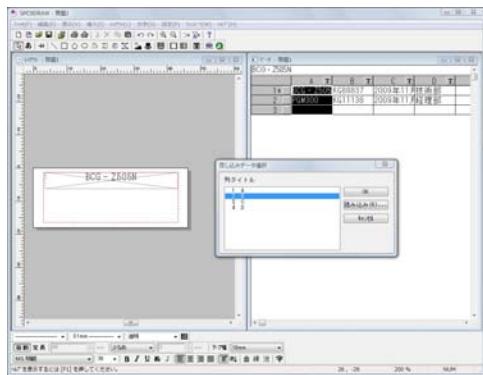
出力プリンタがオフラインの場合は「「テプラ」本体の電源が入っていないか、PC リンク状態でないか、またはケーブルが接続されていません。XXX の印刷を中止しました。」とメッセージが表示されます。

## TPC ファイル

SPC9 で作成されたレイアウトファイルです。

SPC9 を起動し、流し込み枠を設定したレイアウトファイルを作成します。

※レイアウトファイルの作成方法は、SPC9 のマニュアルをご参照ください。



### 注意

流し込むデータの量によって、文字やバーコードなどの表示が小さくなる可能性があります。「SPC9-API」機能を使用する際は、流し込むデータの量に応じて流し込み枠のサイズを調整してください。

印刷時にバーコードのサイズが変わるのは、「印刷時のバーコードのサイズが変わる可能性があります。このまま印刷しますか？」とメッセージが表示されます。必要に応じて流し込み枠のサイズを調整してください。

### 「SPC9-API」機能用 TPC ファイル作成の注意事項

- 定型外国語を使用しないでください。(印刷時正しく表示されない場合があります。)
- 「SPC9-API」機能での印刷には、レイアウトファイルの列属性を使用します。(あらかじめ SPC9 上で列属性を設定しておいてください。)
- レイアウトファイルに対応するセルデータが入力済みの場合でも、CSV ファイルデータを上書きします。また、セルデータの印刷チェックマークも無効になり、CSV ファイルの全データを印刷します。

## CSV ファイル

「SPC9-API」機能を使用して印刷を行う、CSV 形式(カンマ区切り、タブ区切り)のデータファイルです。

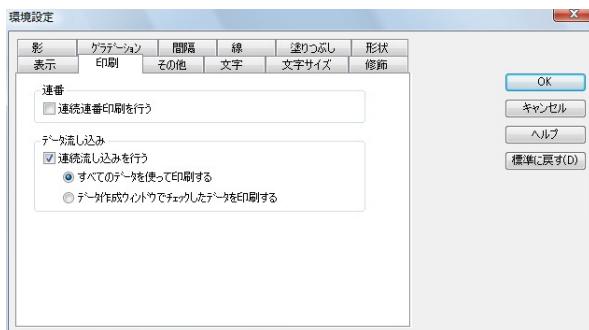
レイアウトファイルのデータ画面に、CSV ファイルの行の先頭から順番にデータを取り込みます。

「SPC9-API」機能で QR コードを作成、印刷する場合、QR コード中のデータの改行は、"¥r¥n" または "¥¥r"、"¥¥n" で設定することができます。 ("¥r¥n" は CR+LF に、"¥¥r" は CR に、"¥¥n" は LF に変換します。)

## SPC9 の環境設定

- 連番の設定

連番を印刷する場合は、SPC9 の環境設定より連番の設定を行います。



## プリンタの設定

- 印刷に使用する TEPRA のインストール
- プリンタオプション設定

「SPC9-API」機能での印刷は、印刷ダイアログが表示されません。テープカットの設定や、メッセージの表示設定等は、事前にプリンタのプロパティより設定を行なってください。

- Windows の[スタート]—[コントロールパネル]を選択します。
- [デバイスとプリンター]を選択します。(Vista は[プリンタ]、XP は[プリンタと FAX]になります。)
- 印刷に使用する TEPRA のプリンタを右クリックし、[プロパティ]を選択します。
- [印刷設定]を選択します。
- 印刷設定画面が表示されます。

各タブをクリックし、必要に応じて設定を行ってください。



### 注意

プリンタのプロパティで「コピー部数」を設定した場合、印刷コマンドを「コピー部数」で指定した回数分繰り返します。

印刷コマンドでの印刷部数 × プロパティ設定画面のコピー部数 が印刷されます。

「キングジム」、「KING JIM」、「テプラ」、「TEPRA」、「テプラ」PRO、P テープマークは、株式会社キングジムの商標または登録商標です。

Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

QR コードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

PC ラベルシステム SPC9 v3.7 「SPC9-API」機能 ユーザーズガイド

2012年11月

発行:株式会社キングジム

Copyright 2000-2012 KING JIM CO.,LTD.